

議案番号	61	令和4年度大山町一般会計補正予算(第3号)
------	----	-----------------------

令和4年度大山町一般会計補正予算(第3号)の概要について

今回補正額 271,653 千円

(財源内訳)	国・県支出金	104,849 千円
	地方債	79,500 千円
	その他	3,591 千円
	一般財源	83,713 千円

補正後の額 11,334,712 千円

(参考)

昨年度6月末現在予算額	10,910,905 千円
(前年度比)	423,807 千円の増)

補正計上された主な事業等

●大山町住環境整備支援事業 20,410千円(要求課 企画課)

コロナ禍における物価高騰の影響を受け低迷している町民の消費喚起を行い、町内事業者を支援する。住環境を整備した町民に大山町商工会が発行する共通お買物券を交付する。

●住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金事業 29,942千円(要求課 福祉介護課)

住民税非課税世帯等に対して生活支援を行うため、現金10万円を支給する。前年度に支給済みの世帯は対象外で、新たに非課税世帯となった場合などが対象。

●住民税非課税世帯に対するエアコン等光熱費助成事業 13,213千円(要求課 福祉介護課)

電気・ガス等の光熱費高騰対策として、住民税非課税世帯に対して給付金を支給し生活を支援する。

●保健福祉センターなわ倉庫改修工事 23,300千円(要求課 福祉介護課)

避難所備蓄品等が増え、保管場所も手狭になってきたことから、保健福祉センターなわの敷地内にある車庫を非常時備蓄倉庫として改修する。

●宿泊施設整備支援事業 17,200千円(要求課 観光課)

感染症予防対策に係る施設整備を実施する宿泊事業者に対して、客室への浴室及びトイレの新設についての経費の一部を補助する。

●海の観光拠点整備事業 9,996千円(要求課 観光課)

海側観光の拠点であり大山寺エリアとの観光交流軸を構築する拠点となる施設整備に向けて、町内事業者等と検討を行う。